

おおい町

令和7年度当初予算案の概要



■令和7年度当初予算の方針

基本姿勢

急速に進む人口減少に立ち向かうため、4つの重点項目のほか、1次産業をはじめとする地域産業や地域コミュニティの活性化により町の元気を創出するとともに、DXを活用した課題解決や新たな施策展開に向けた取組みや、公共インフラ・施設の長寿命化を継続的に進め、持続的な発展を目指します。

重点項目

- 重点1 “もっと”「子育てにやさしい町」の充実
- 重点2 「企業誘致」と「起業支援」
- 重点3 「災害に強いまちづくり」の強化
- 重点4 「交流」と「つながり」の活性化

■予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和7年度 当初予算 ①	令和6年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
一般会計	12,268,000	12,330,000	▲62,000	▲0.5
特別会計	1,993,327	2,107,620	▲114,293	▲5.4
企業会計	1,293,355	1,173,816	119,539	10.2
計	15,554,682	15,611,436	▲56,754	▲0.4

■特別会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和7年度 当初予算 ①	令和6年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
後期高齢	124,312	120,907	3,405	2.8
国保	835,310	920,544	▲85,234	▲9.3
診療	95,409	105,379	▲9,970	▲9.5
介護	930,723	953,239	▲22,516	▲2.4
介護サービス	7,573	7,551	22	0.3
計	1,993,327	2,107,620	▲114,293	▲5.4

■企業会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和7年度 当初予算 ①	令和6年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
簡水	517,838	391,054	126,784	32.4
下水	775,517	782,762	▲7,245	▲0.9
計	1,293,355	1,173,816	119,539	10.2

■原発関連収入の状況

(単位：千円、%)

予算区分	歳入総額	うち原発関連収入額及び割合
令和2年度当初予算	9,979,000	6,572,764 65.9
令和3年度当初予算	11,703,000	6,506,350 55.6
令和4年度6月補正後予算(肉付け)	10,356,432	6,469,475 62.5
令和5年度当初予算	11,497,000	7,075,414 61.5
令和6年度当初予算	12,330,000	7,558,705 61.3
令和7年度当初予算	12,268,000	7,666,400 62.5

■主な原発関連収入の内訳

項 目	令和7年度 当初予算 ①	令和6年度 当初予算 ②	増 減 ①－②
町税	4,097,218	4,326,540	▲229,322
(うち固定資産税(大規模償却資産))	(3,415,887)	(3,622,689)	(▲206,802)
国庫支出金	2,173,119	2,004,850	168,269
(うち電源立地地域対策交付金)	(1,613,139)	(1,652,876)	(▲39,737)
(うち電源立地地域対策交付金 過年度分)	(296,000)	(0)	(296,000)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業交付金)	(263,980)	(351,974)	(▲87,994)
県支出金	1,396,063	1,227,315	168,748
(うち核燃料税交付金(一般))	(1,311,053)	(1,211,565)	(99,488)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業補助金)	(69,260)	(0)	(69,260)
(うち広報・調査等交付金)	(15,750)	(15,750)	(0)
計	7,666,400	7,558,705	107,695

歳入

■町 税

・個人町民税 383,723千円【税務地籍課】

個人町民税は、賃上げ等による所得の増加傾向を踏まえ、前年度当初予算額と比較して747万円の増を見込んでいます。

・法人町民税 132,566千円【税務地籍課】

法人町民税については、納税申告の実績から前年度当初予算額と比較して2,297万円の増を見込んでいます。

・固定資産税 4,423,257千円【税務地籍課】

大規模償却資産を含む固定資産税については、大飯発電所の減価償却などにより、当初予算額との比較では1億9,057万円の減を見込んでいますが、前年度最終予算額と比較しますと3億5,056万円の減となっています。

■地方交付税

・普通交付税 - 千円【総務課】

令和7年度は、前年度と同様に町税収入の関係から不交付を見込んでいます。

・特別交付税 10,000千円【総務課】

普通交付税と同様の理由により、前年度と同額を見込んでいます。

■国庫支出金

・電源立地地域対策交付金 1,613,139千円【総務課】

発電電力量等が基礎となる令和5年10月から令和6年9月までの運転状況などにより、交付限度額は前年度当初予算額と比較して3,974万円の減と見込んでいます。

・電源立地地域対策交付金（過年度分） 296,000千円【総務課】

前年度の交付限度額のうち、充当事業の繰り越し手続きの関係から、令和7年度にて過年度分として交付されるもので、前年度当初予算額と比較して2億9,600万円の皆増となっています。

・原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金 263,980千円【総務課】

廃炉に伴う立地自治体財政激変の影響を緩和するための交付金で、10年間で段階的に減少していくこととなっており、8年目となる令和7年度は、前年度当初予算額と比較して8,799万円の減となっています。

■県支出金

- ・ **核燃料税交付金** 1,311,053千円【総務課】

福井県が原子炉の設置者に課税する核燃料税を原資に交付される交付金で、価額割等の関係から交付限度額は、前年度当初予算額と比較して9,949万円の増となっています。

- ・ **原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業補助金** 69,260千円【総務課】

原子力発電施設等立地地域の中長期的な視点に立った地域振興及び住民福祉の向上を図るため、県が定める地域振興計画に基づき、令和6年度から令和11年度までの6ヶ年にて交付される補助金で、前年度最終予算額と比較して1,374万円の減となっています。

■繰入金

- ・ **財政調整基金** 510,000千円【総務課】

財源不足による調整のため、財政調整基金から5億1,000万円を繰入れます。

- ・ **減債基金** 110,000千円【総務課】

公債費の元利償還金に充てるため、減債基金から1億1,000万円を繰入れます。

- ・ **公共用施設維持補修基金** 276,064千円【総務課】

対象となる維持補修事業費の減少により、前年度当初予算額と比較して5億5,415万円の減となっています。

- ・ **電源立地地域振興基金** 290,000千円【総務課】

対象となる事業費の増加により、前年度当初予算額と比較して1億8,590万円の増となっています。

- ・ **公共用施設維持運営基金** 100,000千円【総務課】

対象となる維持運営事業費へ処分計画に基づき取り崩しを見込んでおり、前年度当初予算額と同額となっています。

歳出

重点1 “もっと”「子育てにやさしい町」の充実

合計特殊出生率(H30～R4)：北信越トップ 全国25位(全国 1,887 市区町村)

子どもが生まれる前から、大学生世代まで切れ目なく、“おい町ならではの”の施策により、子育て世代を継続して支援し「子育てにやさしい町」に”もっと”磨きをかけていきます。

- **継続** **妊婦等医療費助成事業 2,363 千円【住民窓口課】**
母子手帳の交付を受けた妊婦や、産後2ヶ月までの産婦を対象に、保険適用の医療費や食事療養費等の自己負担分を助成しています。
- **継続** **子育て支援医療費助成事業 30,939 千円【住民窓口課】**
令和元年度から医療費助成の対象を高校生世代まで拡大し、医療費の負担を軽減しています。
- **拡充** **保育料等の負担軽減 29,174 千円【住民窓口課】**
※負担軽減額
平成29年度から福井県初となる、第2子以降の保育料無償化に取り組んでいましたが、令和7年度からは、第1子にかかる保育料についても無償化します。
また、3歳以上のお子さんの副食費についても無償化しています。
- **新規** **学校給食費の負担軽減 6,303 千円【学校教育課】**
※負担軽減額
保護者の経済的負担軽減を図るため、小・中学校の学校給食費の保護者負担額を引き下げます。
- **継続** **入学等応援事業 11,118 千円【学校教育課】**
入学等の準備にかかる保護者の経済的負担軽減を図るため、小・中学校の入学前や中学校卒業前に給付金を支給し応援します。
(小学校入学前3万円、中学校入学前5万円、中学校卒業前7万円)
- **拡充** **病児デイケア事業 16,754 千円【すこやか健康課】**
保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病気または回復期の児童を一時的に保育する利用料を、これまで無償化の対象外であった第1子についても無償化します。
- **継続** **高等学校等通学費支援事業 8,600 千円【学校教育課】**
高等学校等や町外の中学校に就学する生徒の通学に要する費用を助成しています。

● **拡充** **進学サポート事業** 44,762千円【学校教育課】

大学等に在学する学生の保護者等を対象に給付型奨学金を支給し、子育て世代の支援を行うとともに、学生に対しては、町の情報発信を行い、ふるさと「おおい町」への愛着を醸成しながら、Uターンの促進を行っています。

令和7年度からは、対象となる大学等に海外大学や外国大学日本校等を追加します。

重点2 「企業誘致」と「起業支援」

産業団地の分譲をはじめとする企業誘致や、創業支援施設を有する「SEE SEA PARK」を拠点に起業へのチャレンジを応援します。

● **「企業誘致」**

● **重点** **企業振興対策事業** 69,878千円【しごと創生室】

成長産業として期待されている植物工場では、令和5年度に町内に2企業が進出し、引き続き、県補助制度の対象となるほか、町の企業立地助成制度でも支援していきます。

また、令和5年度から分譲を開始している大飯・高浜インターチェンジ近傍の「おおい町しごとみらい産業団地」では、令和6年度に第1号となる企業の進出が決定しましたが、引き続き、U・Iターンに繋がる企業の誘致に取り組みます。

〔 ・企業立地助成金 8,355千円
・植物工場立地促進事業補助金 50,286千円 〕

● **「起業支援」**

● **継続** **起業促進支援事業** 25,221千円【商工観光課】

町内で創業を希望する方の創業時の負担を軽減するため、初期投資等の費用の一部を継続して支援しています。

● **継続** **SEE SEA PARK管理運営事業** 31,756千円【しごと創生室】

賑わいづくりや起業・創業の拠点として令和4年7月にオープンした「SEE SEA PARK」では、冬季の賑わい創出イベントの充実やキッチンカーの積極的な誘致などにより、年間を通じての来館と、うみんぴあ大飯エリア全体への誘客数の増加に取り組んでいます。

重点3 「災害に強いまちづくり」の強化

近年、激甚化・頻発化する災害への備えを進め、「災害に強いまちづくり」を一層強化します。

- **重点** **防災対策事業** 113,256千円【防災安全課】
防災倉庫の更新や、防災用備蓄資材として簡易ベッドやパーテーション、循環式手洗い器など避難所運営に必要な資機材の備蓄を進めるとともに、防災監視カメラの増設を行い、万々に備えた体制を強化します。
- **継続** **排水路管理事業** 35,463千円【建設課】
尾内地区や名田庄三重地区の排水改善に向けた測量・設計に取り組むほか、名田庄虫鹿野地区や久坂地区の排水改善対策工事に着手し、水害への備えを強化していきます。
- **継続** **漁港施設整備事業** 537,866千円【建設課】
令和4年度から5カ年計画で大島漁港内に河村防波堤の整備を進めており、漁船等の安全を強化していきます。
- **継続** **急傾斜地崩壊対策事業** 115,600千円【建設課】
令和7年度から2カ年で河村地区の急傾斜地崩壊対策工事を行うほか、広岡地区での急傾斜地崩落対策工事の実施に向けた測量調査設計を行います。

重点4 「交流」と「つながり」の活性化

町内外における「交流」と「つながり」の更なる活性化に取り組みます。

- **継続** **おい町戦略的PR事業** 16,199千円【まちづくり課】
「子育て応援日本一のまち」をテーマに、ターゲットに応じた、戦略的なプロモーションを展開し、町の認知度の向上や交流人口の拡大を図るとともに、移住・定住の促進に繋がります。
- **重点** **台湾交流事業** 465千円【まちづくり課】
社会教育事業（台湾交流・ドイツ受入） 3,056千円【社会教育課】
町内の古民家が一滴水記念館として移築されたことをきっかけに、令和5年7月に友好交流都市覚書を締結した台湾新北市淡水区との交流や、国際交流協会において、昭和63年から交流を続けているドイツ・ノイマルクト市から、6年ぶりの訪問団の受け入れにより交流を深めます。

- 継続** **観光振興事務事業（台湾観光交流推進）** 1,060千円【商工観光課】
観光振興対策事業（台湾観光交流推進） 2,890千円【商工観光課】
 台湾インバウンドの推進に向けて、観光面からのアプローチに取り組みます。
- 継続** **官学連携事業** 11,843千円【まちづくり課】
 「まちづくりアイデアコンテスト」の開催などを通じて、若者の視点や発想により、地域資源や隠れた魅力、地域の課題を発見し、まちづくりのアイデアを提案していただくとともに、前年度のコンテストで受賞したアイデアの実行支援を行います。
- 継続** **まちづくり団体支援事業** 1,800千円【まちづくり課】
おい町若者まちづくり塾開催事業 2,275千円【まちづくり課】
 町内団体による新たなまちづくりの取組を支援する「まちづくりチャレンジ事業」や、既存団体の持続的かつ発展的な活動を支援する「まちづくり支援事業」のほか、まちづくりに関心のある若者による取組みを後押しする「まちづくり塾」などを継続し、住民参加のまちづくりと交流の活性化を進めます。
- 継続** **移住・定住・交流推進事業** 10,584千円【まちづくり課】
 おおい町に関心を持つ町外在住者を対象に、町内での活動や体験を通じて町民との交流を支援する「ふるさと体験事業」や、移住検討者に町内での暮らしを体験していただく「お試し住宅」の提供のほか、移住者支援金の支給などによる支援を行っています。
- 継続** **おい町集落ぐるみ町民指標活動支援事業（チャレンジ事業）** 3,000千円【まちづくり課】
 住民同士の交流やつながりによる集落活動の活性化を図ることを目的とした、集落独自の取組みに対して、「町民指標活動チャレンジ事業補助金」により支援します。

■その他の施策

- 新規** **一般管理事業（町制20周年記念）** 1,030千円【総務課】
ケーブルネットワーク施設運営事業（町制20周年記念） 1,798千円【まちづくり課】
 町制20周年を迎えるにあたり、功労者の表彰を行い、その模様を中継するとともに、年間を通じて開催する主な行事においてPRし、町全体で町制20周年を享受します。
- 拡充** **バス対策事業** 125,848千円【総務課】
 路線バス維持のための支援を継続するほか、町内限定で運行しているデマンドバスを試行的に町外の乗降場所を設け、利用者の利便性向上の検証と公共交通体制の充実を図ります。

- **継続** **企画一般事務事業（DX支援）5,280千円【まちづくり課】**
 DXアドバイザーによる、人材育成やデジタルを活用した施策策定・実行に関するアドバイスを受けることで、各分野においてデジタル技術を活用した課題解決や新たな施策展開を行うことができるDX推進の組織体制を構築します。
- **継続** **嶺南スマートエリア推進事業（水素活用調査）27,590千円【まちづくり課】**
 うみんぴあ大飯内に整備された「水素ステーション」と連携し、新たなエネルギー活用と2次交通の充実を図るため、どなたでも利用できるFCV（燃料電池車）のカーシェアリングサービスの実証を行います。
- **継続** **低炭素化街づくり推進事業 3,633千円【まちづくり課】**
 電気自動車やプラグインハイブリッド車の購入、充電設備整備等のほか、住宅の太陽光発電や蓄電池設備、V2H充放電設備の導入に必要な費用を支援しています。
- **継続** **交通対策事業（免許返納者支援・サポートカー限定免許取得者支援）2,626千円【防災安全課】**
 70歳以上の運転免許自主返納者等に対し、デマンドバス料金の割引や、タクシー利用料金の助成、電動アシスト三輪自転車の購入補助を行っています。また、65歳以上で「サポートカー限定免許」を取得された方に、サポートカー購入費を支援しています。
- **継続** **防犯事業（防犯カメラ設置補助）1,200千円【防災安全課】**
 通学路や子どもの遊び場などに防犯カメラを設置する区を支援することにより、犯罪を予防し安全で安心な地域づくりを目指します。
- **新規** **いきいき長寿村管理運営事業（施設改修）159,434千円【すこやか健康課】**
 施設の長寿命化計画に基づき、令和7年度から2カ年でいきいき長寿村の改修工事を行います。
- **継続** **健康プログラム事業 2,790千円【すこやか健康課】**
 令和元年度からウォーキングによる健康増進に取り組み、これにより得られた成果を基に、令和5年度からはスマホアプリを活用した第2期（令和5年度～令和7年度）に取り組んでいます。令和7年度は新たなオンラインウォーキングイベントを開催し、参加者の運動習慣の定着化を図ります。
- **新規** **予防事業（带状疱疹予防接種費用助成）2,411千円【すこやか健康課】**
 50歳以上の方を対象に、带状疱疹ワクチンの接種費用を助成します。
- **継続** **高齢者健康づくり事業（ライフスタイルセンシング）2,486千円【すこやか健康課】**
 令和6年度から電力データを活用し、AIによる高齢者の健康状態や生活習慣の解析の実証を行い、健康増進や介護予防、離れて暮らす家族や地域の支援者による見守り効果の検証に取り組んでいます。

- **継続** 保健福祉センター「なごみ」管理運営事業（空調・給湯・照明設備改修）
309,336千円【すこやか健康課】

令和6年度から3カ年で保健・医療・福祉総合施設の空調・給湯設備の更新と、照明設備のLED化を行っています。
- **継続** 園芸農業総合支援事業 4,133千円【農林水産課】

園芸農業に必要なビニールハウス整備への支援や新たな園芸農業への取組みのほか、果樹等永年性作物や大規模園芸施設の出荷に必要な費用を支援します。
- **継続** 農業活性化支援事業 30,000千円【農林水産課】

認定農業者、農業生産法人等の機械や施設等整備に対し助成し、農業経営の安定化や後継者育成につなげていきます。
- **拡充** 農業経営支援対策事業 3,870千円【農林水産課】

農業の持続的な発展と生産者の経営基盤強化を図るため、農業シンクタンクによる伴走型支援により、農業の経営改善や担い手の育成、スマート農業技術の導入促進などに向けた取組みに着手します。また、原油価格高騰の中、認定農業者、農業生産法人等に、農業用燃油の助成を令和7年度も継続します。
- **継続** 経営体育成基盤整備事業（ほ場） 6,417千円【農林水産課】

名田庄井上地区から名田庄堂本地区までの地域で実施する県営の土地改良事業（区画整理等）において、令和7年度は1期地区のうち名田庄小倉・堂本地区の整備工事を進めます。
- **継続** 町行分収造林事業 10,646千円【農林水産課】

名田庄奥坂本地係において間伐(5.00ha)を行うとともに、町行分収造林地の現況調査(8.20ha)を行います。
- **再開** 漁業経営構造改善事業 30,000千円【農林水産課】

漁船に搭載する高鮮度流通機器や動力機器等の導入に必要な費用を支援し、漁業経営の安定化につなげていきます。
- **継続** 漁業経営安定化対策事業 9,000千円【農林水産課】

原油価格高騰の中、漁業者の経営安定を図るため、漁業用燃油の助成を継続します。
- **新規** 商工管理事業（女性の雇用環境整備） 21,000千円【商工観光課】

女性労働者の能力の発揮及び雇用の安定を促進するため、女性が活躍しやすい職場環境の整備等に取り組む事業者に対して整備費用を支援します。
- **新規** 風車会館維持管理事業（施設改修） 26,200千円【商工観光課】

改修計画に基づく改修に着手し、令和7年度は屋根・外壁等の改修工事と、内装・電気設備の改修に向けた実施設計などを行います。

- **拡充** **観光2次交通利用促進事業 3,960千円【商工観光課】**
 うみんぴあ大飯エリアをはじめ、若狭本郷駅や若州一滴文庫にて展開している電動キックボードシェアリングサービスについて、ポートを青戸ベイサイドヒルズときのこの森に増設するとともに、新たに電動シートボードを追加します。
- **継続** **うみんぴあ大飯事業 373,219千円【商工観光課】**
 ホテルとスパ機能を有する複合型交流施設について、令和6年度から第2期PFI事業がスタートし、事業者によるリニューアル工事などが進められています。
- **継続** **おおいの住まい支援事業 19,750千円【建設課】**
 多世帯での同居や近居のほか、移住者・新婚・子育て世帯に対する新築や購入、改修に対する助成や、住宅分譲地購入を伴う住宅の新築に対する助成、県産材を活用した住宅の新築及び改修に対する助成など、移住・定住の促進を引き続き図ります。
- **拡充** **空き家等対策事業 9,958千円【建設課】**
 令和7年度では実態調査の結果に基づく空き家台帳の更新のほか、新たに町内の空き家を取得または改修される方に加えて、空き家を活用して事業を実施する企業や個人事業者に対しても支援していきます。
- **継続** **小型除雪機等購入支援事業 15,000千円【建設課】**
 狭隘な道路等の除雪対策として、区を対象に小型除雪機等の整備を支援し、雪に強い地域づくりを推進します。
- **継続** **林道管理事業（長寿命化対策） 60,817千円【建設課】**
 令和元年度の点検診断により、早期対策が必要となるⅢ判定となった15橋について順次対策工事を行っており、令和7年度は7橋の対策工事を行います。
 また、令和6年度の2巡目点検診断の結果に基づき、今後の対策に向けた個別施設計画の更新を行います。
- **新規** **漁港施設整備事業（長寿命化対策） 23,694千円【建設課】**
 令和4年度から令和6年度で実施した点検診断の結果に基づき、全26箇所（箇所）の漁港施設を対象とした機能保全計画を策定し、計画的な長寿命化を進めていきます。
- **継続** **海岸保全施設整備事業（長寿命化対策） 13,684千円【建設課】**
 令和6年度に策定した機能保全計画に基づき、河村護岸と日角浜護岸の補修工事に向けた設計を行います。
- **継続** **道路橋梁管理事業（長寿命化対策） 34,352千円【建設課】**
橋梁維持補修事業（長寿命化対策） 16,456千円【建設課】
 令和2年度の2巡目点検診断により、早期対策が必要となるⅢ判定となった7橋とⅡ判定の1橋について順次対策工事を行っており、令和7年度は1橋の対策工事を行います。

また、令和7年度からは3巡目の点検診断を進めていきます。

- **新規** **雇用対策推進事業（地元就職応援）** 761 千円【しごと創生室】
就職活動を控える学生に対して、地元企業を知ってもらい就職につながるよう企業との交流会を開催するとともに、町外からの参加者に対しては、就職活動支援金として交通費等の補助を行います。
- **新規** **公立学校情報機器整備事業** 57,903 千円【学校教育課】
第1期GIGAスクール構想で整備した児童生徒1人1台の端末について、耐用年数の経過に加え、第2期GIGAスクール構想を推進するため端末の更新を行います。
- **継続** **小・中学校校舎等改修事業** 347,349 千円【学校教育課】
学校施設長寿命化計画に基づき、令和6年度から2カ年で大飯中学校校舎等の改修を行っています。また、佐分利小学校の空調設備等の更新や照明のLED化に向けた設計を行います。
- **継続** **総合町民センター管理事業（施設改修）** 169,817 千円【社会教育課】
施設改修計画に基づき、大ホールの舞台照明の更新を行うほか、施設全体の経年劣化による不具合箇所の改修を行います。
- **継続** **はまかぜ交流センター管理事業（空調設備更新）** 39,930 千円【社会教育課】
令和6年度から2カ年ではまかぜ交流センターの空調設備の更新を行っています。
- **拡充** **郷土史料館活動事業（特別展）** 4,212 千円【社会教育課】
令和7年度は「大飯郡」が建郡されてから1,200年の年にあたることから、大飯郡の成り立ちや近郊の郡との関連性を記した資料を特別展にて展示し紹介します。
- **継続** **文化財保護事業（石山城発掘調査・土御門家歴史保存調査・文化財調査・伝統踊り記録保存）**
5,553 千円【社会教育課】
町に伝わる歴史遺産等の保存調査や伝承を進めています。
 - ・石山城跡・・・令和元年度から令和5年度にかけて実施した石山城にかかる発掘調査の結果報告書を刊行します。
 - ・土御門家陰陽道・・・令和3年度から進めてきた名田庄納田終地区に伝承される土御門家・陰陽道や暦について、身近で分かりやすいパンフレットを作成します。
 - ・文化財調査・・・令和4年度から町内各地に残る古文書や諸資料、伝承行事などの調査を進めており、令和7年度は大島地区の調査を行います。
 - ・伝統踊り記録保存・・・町内各地に伝わる伝統芸能(踊り)について、令和6年度から2カ年で映像による記録保存を行っています。
- **継続** **総合運動公園管理運営事業（施設整備・改修）** 484,492 千円【社会教育課】
令和7年度から2カ年で合宿施設の建設を行います。また、フィットネストレーニング機器の更新などを行います。

- **継続** 【上水】配水給水施設改良費 80,964 千円【上下水道課】
岡安地区の橋梁添架管更新工事に向けた設計のほか、小車田減圧弁や東部加圧ポンプ場制御設備等の更新を行います。
- **継続** 【下水】処理場施設改良費 135,176 千円【上下水道課】
処理場施設の計画的な維持補修を進めるため、石山処理場の補修工事に向けた設計のほか、福谷処理場の汚水処理槽等の補修工事を行います。